

平成25年度 事業報告書

1. 生活習慣病予防・健康管理に関する取組み（中期事業計画No.1 他 27 事業）

がん対策基本法に基づき、県民全体のがん予防を推進するため、検診車の派遣・県民健康センターでのがん検診を含めた健康診査事業の一元的管理による効果的ながん対策に取り組むとともに、必要な情報の提供等を行った。

(1) 主な中期事業計画の取組み

ア 集団検診受診者拡大事業・おためし大腸がん検診事業（中期事業計画No.2）

がん検診を受診できない就業者対象に、小規模の事業所等・商工会等に回り啓発活動を行った。また、福井県が実施している「出前検診」と連携し受診拡大に努めた。

- ・大腸がん容器 他
- ・パンフレット等消耗品 1, 737千円

イ がん患者サポート事業（中期事業計画No.12）

がん患者等のメンタルサポートや患者会等の設立・活動等をサポートし、もってがん患者の社会復帰等の促進を図った。

- ・事務所開設準備 他 1, 300千円

ウ がん研究助成事業（中期事業計画No.28）

福井大学と連携しがん研究に関する事業の助成を行った。

- ・がん研究事業助成金 1, 000千円

エ 結核予防会啓発事業および複十字シール募金運動事業の拡充（中期事業計画No.15）

24年度より公益財団法人結核予防会福井県支部として活動を開始した。複十字シール募金活動と結核予防週間の活動の拡充を図った。

- ・女性の会助成金 他 2, 233千円

オ がん検診事業等備品整備・更新（中期事業計画No.11, 23）

- 子宮がん検診車の老朽化に伴う更新 37, 485千円
- 子宮がん液状細胞診システム導入 18, 344千円
- 検診車増車に伴う車庫の設置 33, 495千円

(2) がん検診事業

ア がん検診事業（中期事業計画No.1 他）

がん検診事業は、当協会が実施する集団による胃・大腸・肺・子宮・乳の各がん検診事業、医療機関における胃・大腸・肺・子宮・乳各がん個別検診事業を実施した。

受診者数は、191,735人で前年度(186,567人)と比較して2.8%の増加となった。

がん検診実施状況

項目		25年度	24年度	比較増減	比較増減率(%)	
合計	集団	地域	132,852	129,884	2,968	2.3
		職域	6,417	6,632	△215	△3.2
	個別	52,466	50,051	2,415	4.8	
総合計		191,735	186,567	5,168	2.8	

イ がん検診受診勧奨事業（中期事業計画No.3）

県内市町のがん検診の未受診者を対象者に電話等で受診の勧奨を実施した。

25年度実績：27,118人 24年度実績：24,381人

(3) 健康診査事業(県民健康センター)

ア 健康診査事業（中期事業計画No.4 他）

生活習慣病予防健診を主体とした健康診査を実施した。

25年度実績：4,779人 24年度実績：4,527人

イ 無料健康相談・無料健康講座事業(県民健康センター)（中期事業計画No.7）

一般県民を対象に県民健康センターや生きがい交流センターで健康・ストレス・病気等に関する講座や相談を実施した。

25年度実績：687人 24年度実績：737人

(4) 啓発・キャンペーン事業

ア がん征圧月間（9/1～30）・結核予防週間（9/24～30）の取組み

（中期事業計画No.14,15）

他団体や企業に対し、ポスターを配布するとともにがん征圧月間広告等の掲示やパネル展開催等のほかやマスコミを利用した広告、広報活動を実施した。また、がん征圧月間ポスターや結核予防ポスター等を配布した。

イ 県、市町との連携（中期事業計画No.2 他）

福井県と連携して、女性のがん小規模事業所出前検診事業を実施した。また、市町との連携として夏季の胃がん検診において飲物や啓発資材を受診者に提供し、啓発活動の支援を実施した。

ウ 関係機関、団体等との連携（中期事業計画No.7 他）

医師会や企業等にパネル等の貸出し、資料の提供等を実施し知識の普及啓発に協力した。

エ 日本対がん協会グループ福井県支部の活動（中期事業計画No.12,14）

リレー・フォー・ライフ・ジャパンの開催

ふくい健康の森で、8月24日～25日にごがん患者、家族、支援者等で構成されたチームが多数参加し、盛大に開催された。

参加チーム：24チーム

参加者：546名

（サバイバー：58名 ケアギバー：488名）

寄附額：414,329円

オ 講演会・研修会の開催（中期事業計画No.7 他）

市町が主催する講演会に講師を派遣するとともに、職員や検診従事者を対象に専門的な研修会を開催し、関係者のレベルアップに貢献した。

2. 健康づくり・体力づくり・生きがいくりに関する取組み（中期事業計画No.31 他 22 事業）

「ふくい健康の森」の施設を活かし、県民の健康づくり・体力づくり・生きがいくりを一体的に推進するための各種教室や講座等の開催により大人から子供までの多くの人の利用があった。

(1) 健康増進各種教室・運動障害回復訓練事業(県民健康センター) (中期事業計画No.5 他)

生涯を通じた積極的な健康づくりのために、運動・栄養・休養のバランスのとれた生活習慣の確立をめざした、リラクゼーション教室、ヘルシー栄養教室等の開催や地域リハビリテーション事業（地域支援事業）、リハビリ公開講座等の運動障害回復訓練事業を実施した。
25年度実績：5, 243人 24年度実績：5, 447人

(2) 運動プログラム指導事業(けんこうスポーツセンター) (中期事業計画No.29, 42)

個人の健康づくりへの支援にきめ細やかなアドバイスを送るため、個別運動プログラムによる指導や、体力テストおよび3か月減量講座等を実施した。
25年度実績：6, 811人 24年度実績：6, 598人

(3) 生きがいくりに推進事業(生きがい交流センター) (中期事業計画No.39)

世代間の交流や趣味を広げ、楽しみながら生きがいくりに取り組めるよう、高齢者いきいきフェアをはじめ、生きがい創作講座、親子チャレンジ講座、文化講座等を開催するとともに、ふれあいコンサートや似顔絵展を行い、利用者にやすらぎの場を提供した。
25年度実績：12, 845人 24年度実績：11, 962人

(4) 体力づくり教室事業(けんこうスポーツセンター) (中期事業計画No.30)

様々な年齢や体力に合わせた、エアロビクス、アクアウォーキング、ヨガ等の健康教室および初・中級者向けのテニス教室や水泳教室を開催するとともに、人気度の高い太極拳教室やヨガ教室等利用者ニーズに対応した教室を開催し、体力づくりの実践指導を行った。
25年度実績：54, 265人 24年度実績：48, 559人

(5) 施設の提供事業

ア 県民健康センター (中期事業計画No.56 他)

健康の増進に関する会議や研修等に会議室等の施設を提供した。
25年度実績：1, 300人 24年度実績：206人

イ けんこうスポーツセンター (中期事業計画No.56他)

温水プールやトレーニングジム、テニスコート等屋内外の各種運動施設の効果的な活用に、子供から大人までの幅広い利用者を対象に、楽しみながら運動を実践できる場を提供した。

利用者は234,385人であり、温水プールのダクト金具落下事故による温水プールの利用休止の影響もあり、前年度(239,814人)と比較して2.3%の減少となった。

利用状況

内 容	2 5 年度	2 4 年度	比較増減	比較増減率 (%)
けんこうスポーツセンターおよび温水プール	185,285	190,914	△5,629	△3.0
健康スポーツ公園	49,100	48,900	200	0.4
計	234,385	239,814	△5,429	△2.3

ウ 生きがい交流センター（中期事業計画No.56 他）

「健康の森温泉」として、屋内外に季節感を演出し、入浴に関する情報提供を充実させるなど、独自色をアピールすることにより他の施設との差別化を図り、こころとからだの健康づくりの場を提供するとともに、会議、研修等の場として交流ホール、ふれあい研修室等の施設を提供した。

利用者数は161,714人であり、前年度（165,942人）と比較して2.5%の減少となった。

利用状況

内 容	2 5 年度	2 4 年度	比較増減	比較増減率 (%)
健康の森温泉	153,799	157,233	△ 3,434	△ 2.2
交流ホール等	7,915	8,709	△ 794	△ 9.1
計	161,714	165,942	△ 4,228	△ 2.5

3. 健康管理・健康づくりに関する広報、調査研究に関する取組み（中期事業計画No.9 他 21 事業）

がん検診を含めた生活習慣病予防・健康管理に関する事業と健康づくり・体力づくり・生きがいづくり推進事業に関する事業等、協会の事業全体の広報や調査研究を行った。

（1）主な中期事業計画の取組み

マスコットキャラクターの活用（中期事業計画No.55）

マスコットキャラクターの決定後、関連グッズ等を製作し、広報活動に活用した。

・キャラクター製作費 他 1, 5 2 3 千円

（2）研究・研修事業（中期事業計画No.17 他）

がん検診に関する読影精度の向上など健康管理・健康づくりの技術の進歩を図るため、各部別研究会等を開催し、研究成果を発表した。

2 5 年度実績 胃・大腸検診研究会：6 回

肺がん検診従事者研修会：3 回

マンモグラフィー検診研究会：6 回

（3）広報活動事業

ア 情報紙等の発行（中期事業計画No.55 他）

現行の“健康の森通信”の内容を充実強化するとともに、健康の森を県民の健康づくりの発信地として情報提供を行い、協会のイメージアップを図った。

イ ホームページによる情報提供（中期事業計画No.55 他）

リニューアルしたホームページに新しい情報を随時更新し、県民への情報提供の強化と、協会運営の情報をアップし透明化を図った。

4. 事業報告附属明細書

一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第34条第3項に規定する附属明細書に記載すべき事業報告の内容を補足する重要な事項： なし